

**毎月勤労統計調査の変更に係る部会審議を踏まえたメモ**

- 事業所母集団データベースにおける情報更新の充実について -

今回の部会審議においては、毎月勤労統計調査（以下「本調査」という。）の母集団情報を「経済センサス」から「事業所母集団データベース」（以下「事業所DB」という。）の年次フレームに変更することについても審議し、毎年、調査対象事業所の入替えを行うに当たり、使用可能な最新の母集団情報を利用するものであり、適当と判断したところです。

一方、現在の事業所DBにおける官公営事業所の情報は、5年ごとに実施される経済センサス - 基礎調査によって更新されており、更に同調査の抜本的な見直しも検討されているところです。

このため、本調査のように官公営事業所も調査対象としている統計調査において母集団情報として事業所DBの年次フレームを利用する際に、十分な効果が得られるよう、官公営事業所の情報を毎年更新することについても、検討していただく必要があると考えます。

部会審議の中では、事業所DBを所管する総務省から、前向きに検討したいとの方針が示されたところですが、官公営事業所の情報が毎年更新されることになれば、本調査はもとより、他の公的統計調査においても、有益と考えます。

また、報告者となる各府省及び地方公共団体においても、毎年情報の更新が求められることにより、更新作業のノウハウの引継ぎが容易になる等の効果も期待できるのではないかと考えます。

については、事業所DBにおける官公営事業所の情報更新の充実を図るよう、所管の総務省において、適切な提供時期などについて、関係者との調整や検討を促進することを強く期待する次第です。

以上、報告します。

平成 29 年 1 月 27 日

サービス統計・企業統計部会長  
西 郷 浩